

平成23年度 長崎伝習所 塾 開所式

【次第】

- 1 日時 平成23年5月13日(金) 19:00~
- 2 場所 長崎県勤労福祉会館2階(長崎市桜町9-6)
- 3 内容 第1部 開所式

- ・19:00 開会
- ・19:00~19:05 総長(長崎市長)あいさつ
- ・19:05~19:10 運営委員、主催者紹介
- ・19:10~19:25 塾長紹介及びあいさつ
- ・19:25 閉会

第2部各塾第1回目の塾会議開催

- ・19:30~20:30 塾生自己紹介・役割分担・次回開催日程など

伝習所キャラクター



denden

| 塾名 | 会議場所 |
|-------------------|-----------|
| ナガサキポルトガルシルシル塾 | 小会議室B(2階) |
| 長崎ビューポイント探訪塾 | 小会議室A(2階) |
| 坂のまち長崎なのに自転車塾 | 講堂(2階) |
| 孫文・梅屋庄吉と明治大正長崎事情塾 | 大会議室(3階) |
| 長崎の町ねこ調査隊塾 | 小会議室C(3階) |

■ 「長崎伝習所」とは…

「長崎伝習所」は、昭和61年度に人材ネットワークづくりと地域の活性化を目的に設立しました。当初は、「ハイテク塾長崎伝習所」の名称で、異業種交流の場として「海洋開発」、「都市デザイン」、「バイオテクノロジー」などをテーマとしました。しかし、昭和62年度には「国際交流」、「食文化」、「女性の視点での地域再発見」などをテーマとする塾が生まれ、しだいに長崎再生を模索する幅広い活動の場となってきました。平成3年度には、市民と行政の協働の場として、また、長崎を創造、発展させる人材の育成と施策を生み出す場として再整備され、現在に至っています。

これまでに、歴史探訪路事業の提言、路上観察ウォークラリー実施、リサイクルイベントの開催、バグパイプバンドの設立、緑のカーテンコンテストの開催など、塾の人材ネットワークの中から、さまざまな自主活動グループが生まれ、長崎のまちづくりのために活躍を続けています。

平成22年度までの25年間で237の塾が設置され、延べ約8,468名の塾卒業生がいます。

■ 平成23年度 長崎伝習所「塾」一覧

(H23.5.11 現在)

| No. | 塾名（塾長名） | 塾の目的 | 塾生数 |
|-----|--|---|------|
| 1 | ナガサキポルトガル シルシル塾 (山口 克己) | 長崎におけるポルトガルとの友好を深める活動を目的としています。私たちが日頃生活している中で気づかずに日々の暮らしの中にあふれているポルトガル伝来の文化（食や言葉、芸術など）を学びながら、広く市民の人たちにも知ってもらえるような機会や、ガイドマップを塾生みんなで作りたいと思っています。 | 24名 |
| 2 | 長崎ビューポイント 探訪塾 (村田 明久) | 港、町並み、史跡、自然などのビューポイントを直接訪れ、その眺望に触れ、交流の場を楽しみ、展望場所や景観地の発掘・提案をします。ビューポイントについて歴史を調べたり、新たに探したり、現地を堪能したり、記録したりします。専門家の話も聞きながら、眺望の良さや構成するものについてセンスを深め、交流の輪を広げます。 | 16名 |
| 3 | 【新規】 坂のまち長崎なのに 自転車塾 (村里 静則) | 近年、地球温暖化などの全地球規模の環境問題への対応が、未来に向けた重要な課題として浮上しています。二酸化炭素排出量を削減するためには、マイカーの利用を抑え、坂のまち長崎であえて自転車利用を促進するための方策について研究することを目的とします。 | 52名 |
| 4 | 【新規】 孫文・梅屋庄吉と 明治大正長崎事情塾 (村崎 春樹) | 孫文を始め、明治中期から大正前期にかけて長崎で活躍した人物、その寓居、具体的事実、訪問先などを調査すると共に、現場を検証し、長崎観光の目玉の一つである「長崎さるく」への新コースの提言を行うとともに、大河ドラマ「龍馬伝」以降の長崎活性化の一助となる。 | 42名 |
| 5 | 【新規】 長崎の町ねこ調査隊塾 (中島 由美子) | ねこはネズミを退治してくれる動物として大切にされてきた。しかし最近では住宅の密集化などにより、ねこに関する苦情（糞尿、鳴き声、庭荒らしなど）が増えている。身近な動物であるねここと平和に共存していく道を探るために、まずは長崎の「町ねこ（町を自由に歩き回るねこ）」の基本データを集めたい。ねこの活動範囲はどれくらい？一つの地域に何匹のねこがいる？餌や水はどうしている？ねこの生態を調べていくと、人々の暮らしもまた映し出されてくるはずだ。ねこの視点から長崎の町を再発見したい。 | 33名 |
| 6 | 在京長崎うまかもん塾 (片山 六郎) (東京で開催) | 長崎の食材や物産などの「うまかもん」の関東地区での販売状況等を調査するとともに、その魅力を積極的に発信して長崎ファンを増やしていく。また、生産者・製造者の販路拡大につなげることで、長崎の活性化を図る。 | 25名 |
| 合 計 | | | 192名 |

■ 平成23年度 長崎伝習所「フォローアップ塾」一覧

| No. | 塾 名 | 塾 長 名 | 塾生数 |
|-----|-------------------|-------|-----|
| 1 | 「エコ名人を探せ！」塾 【2年目】 | 佐藤 恵 | 19名 |
| 2 | 川さるく 森川里海 塾【1年目】 | 兵働 馨 | 15名 |
| 3 | 長崎洋館音楽舞踏塾【1年目】 | 楨山 智子 | 15名 |
| 合 計 | | | 49名 |

※「フォローアップ塾」とは、伝習所塾としての活動を終えた塾のうち、今後も継続して活動が続けていくという意志を示された卒業塾に対し、長崎伝習所が2年間支援を行うものです。審査会を経て、採択された団体のみが対象になります。